

コクヨグループ  
CSR報告書

# 2014

データ集

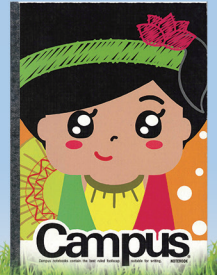
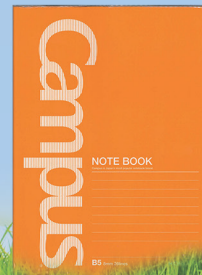
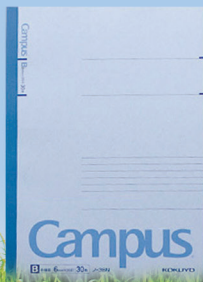


Japan

India

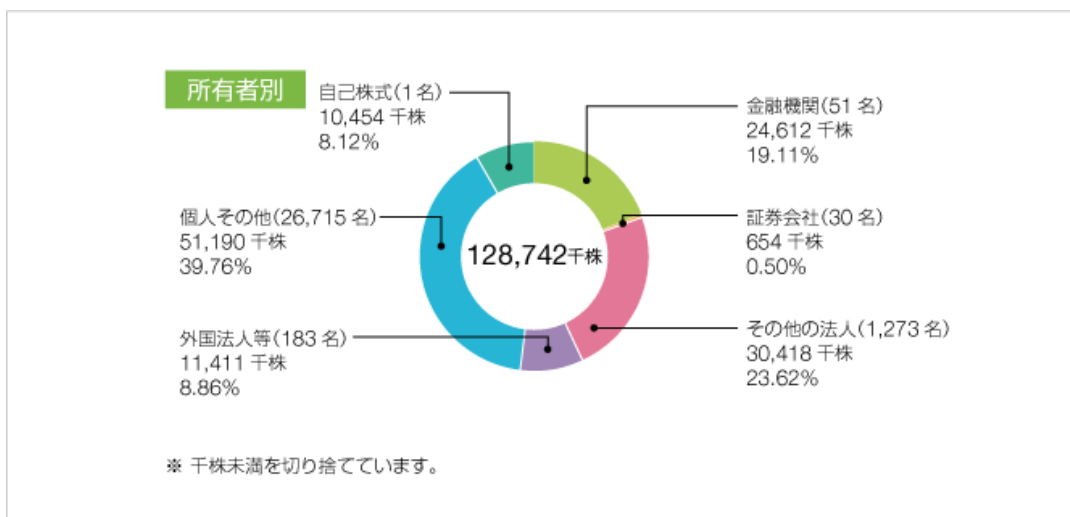
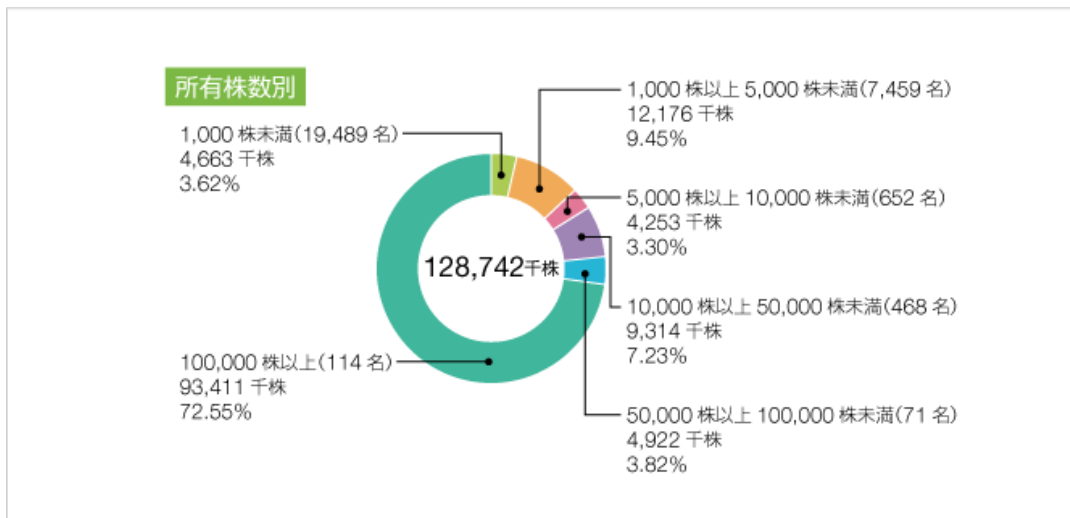
China

Vietnam



## ガバナンス

### 株式分布状況



# 社会

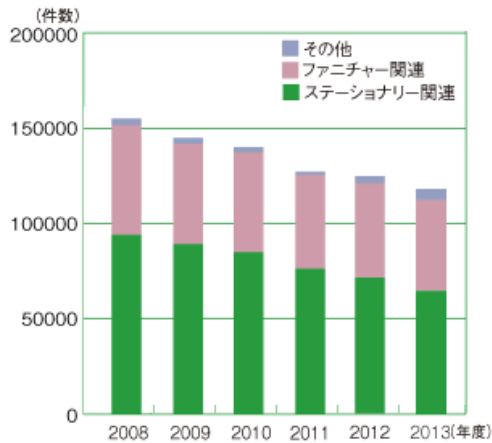
■ 報告対象期間

該当年の1.1～12.31(実績は12.31現在の数字)

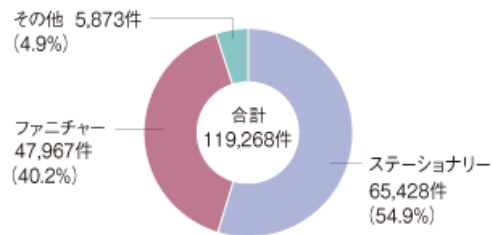


お客様の声の反映

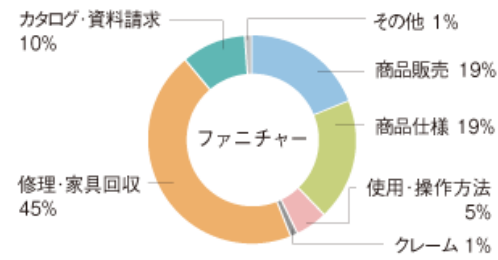
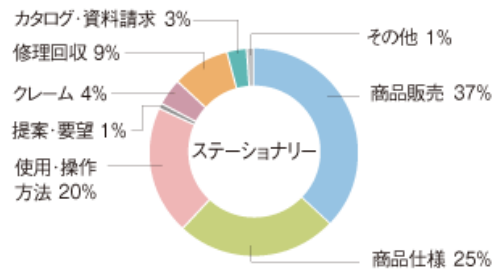
お問い合わせ件数の推移



お問い合わせのジャンル



お問い合わせの内容



## 従業員関連データ

### 単体・連結

		対象	2011年	2012年	2013年
役員数取締役数	社内	単体	3人	3人	3人
	社外	単体	3人	3人	3人
監査役数	社内	単体	2人	2人	2人
	社外	単体	2人	2人	2人
従業員数 ※正社員および 一部契約社員含む	男性	連結	4,552人	4,756人	4,660人
	女性	連結	1,625人	1,733人	1,739人
	計	連結	<b>6,177人</b>	<b>6,489人</b>	<b>6,399人</b>
	男性	単体	94人	219人	207人
	女性	単体	54人	128人	133人
	計	単体	<b>148人</b>	<b>347人</b>	<b>340人</b>
	国内事業所における外国人	単体	6人	11人	14人
非正社員数 ※( )は非正社員比率		連結	2,060人 (25%)	2,335人 (26.5%)	2,159人 (25.23%)
障害者雇用率		グループ適用実施会社	2.41%	2.27%	2.24%

### 主要会社

対象:コクヨ(株)、コクヨS&T(株)、コクヨファニチャー(株)、コクヨマーケティング(株)、(株)カウネット、コクヨエンジニアリング&テクノロジー(株)、(株)コクヨロジテム、コクヨ サプライロジスティクス(株)

		2011年	2012年	2013年
世代別従業員数	30歳未満	359人	331人	308人
	30～39歳	1,090人	960人	867人
	40～49歳	1,425人	1,514人	1,600人
	50～59歳	643人	671人	694人
	60歳以上	66人	76人	103人
	計	<b>3,583人</b>	<b>3,552人</b>	<b>3,572人</b>

		2011年	2012年	2013年
平均年齢	男性	43.19才	43.74才	44.28才
	女性	36.33才	37.13才	37.64才
	<b>平均</b>	<b>41.84才</b>	<b>42.43才</b>	<b>42.95才</b>
平均勤続年数	男性	18.07年	18.52年	18.91年
	女性	12.39年	13.18年	13.56年
	<b>平均</b>	<b>16.95年</b>	<b>17.46年</b>	<b>17.84年</b>
新卒採用実績	男性	17人	26人	20人
	女性	13人	20人	19人
	<b>計</b>	<b>30人</b>	<b>46人</b>	<b>39人</b>
中途採用実績	男性	9人	16人	37人
	女性	2人	0人	10人
	<b>計</b>	<b>11人</b>	<b>16人</b>	<b>47人</b>
離職率 ※定年退職者除く	男性	1.13%	1.29%	1.23%
	女性	3.17%	3.63%	3.17%
	<b>計</b>	<b>1.54%</b>	<b>1.75%</b>	<b>1.61%</b>
役職登用状況	(男性)役員以上	22人	25人	28人
	(男性)部長	167人	167人	164人
	(男性)課長	730人	729人	738人
	(男性)係長	1,155人	1,172人	1,181人
	(女性)役員以上	0人	0人	0人
	(女性)部長	2人	1人	1人
	(女性)課長	22人	25人	29人
	(女性)係長	131人	147人	157人
	(女性)管理職比率 (課長以上)	2.61%	2.82%	3.22%
	(外国人)役員以上	0人	0人	0人
	(外国人)部長	0人	0人	0人
	(外国人)課長	1人	2人	2人
	(外国人)係長	1人	1人	3人

		2011年	2012年	2013年
育児休業取得者数	男性	4人	1人	2人
	女性	57人	71人	64人
	計	61人	72人	66人
介護休業取得者数	男性	0人	0人	0人
	女性	1人	0人	0人
	計	1人	0人	0人
有給休暇の取得率 ※当年取得日数(前年繰越分含む)/ 当年付与日数(前年繰越分含めず)		46.66%	41.12%	45.94%
従業員1人あたりの年間教育訓練費		57,199円	61,862円	57,330円

## 労働安全衛生

対象:コクヨファニチャー(株)三重工場・芝山工場、(株)コクヨ工業滋賀、(株)コクヨMVP、石見紙工業(株)

	2011年	2012年	2013年
労働災害発生件数	4件	7件	5件
労働災害度数率	2.1%	3.33%	2.26%
労働災害強度率	0.139%	0.096%	0.033%
労働災害休業日数	265日	202日	72日

## 環境パフォーマンスデータ

### ■ 報告対象期間

2013年度(2013.1.1～2013.12.31)

### ■ 参考にしたガイドライン

環境省「環境報告ガイドライン(2012年版)」

環境省「環境会計ガイドライン(2005年版)」

GRI「サステナビリティレポートガイドライン」

### ■ 報告対象組織

2012年度から対象範囲をすべての連結子会社にまで広げました。

ただし、2013年度の目標についてはAの範囲により目標を設定しているため、その実績を開示しています。

		連結会社	関連会社
B	A	コクヨ株式会社	
		コクヨS&T、コクヨファニチャー、カウネット、コクヨマーケティング、コクヨエンジニアリング&テクノロジー、コクヨサプライロジスティクス、コクヨロジテム、コクヨ工業滋賀、コクヨMVP、コクヨベトナム、コクヨ(マレーシア)、コクヨファイナンス、コクヨインターナショナル	コクヨKハート、コクヨ-IK(タイランド)、KTL
	LmDインターナショナル、アクタス、Lmd、国営(上海)企業管理有限公司、国営商業(上海)有限公司、国営家具商貿(上海)有限公司、国営裝飾技術(上海)有限公司、コクヨインターナショナルアジア、コクヨインターナショナル(マレーシア)、コクヨベトナムトレーディング、コクヨカムリン	コクヨ北海道販売、コクヨ東北販売、コクヨ北関東販売、コクヨ東海販売、コクヨ北陸新潟販売、コクヨ山陽四国販売、ハートランド、フォーレスト(※)	

A: 2011年度までの報告対象範囲(コクヨ(株)と連結子会社13社、関連会社3社)

B: 2012年度からの報告対象範囲(コクヨ(株)と連結子会社24社、関連会社11社)

※フォーレスト株式会社は2013年12月20日に株式を譲渡したため、2013年度の環境データは関連会社を含めて開示しています。

2013年度実績

環境方針	2013年度目標と結果		評価
	目標	実績	
地球温暖化防止	CO <sub>2</sub> 排出量の削減 総量削減:対前年比 +2.0% (生産影響除く総量▲2.8%)	+3.0% (生産影響除く総量▲3.4%)	△
	消費エネルギー前年比 原単位 +0.7%	売上高原単位 ▲0.9%	○
省資源・リサイクル	廃棄物データ精度の向上 産業廃棄物処理委託業者管理の 推進	施工現場廃棄物データの把握 委託業者からの処理困難通知への適正な対応	○
エコプロダクツの調達・ 開発・提供	エコ×ゼロの維持	エコ×ゼロが維持できている	○
情報開示・コミュニケー ション	CSR活動社員への浸透策の実施 ・ e-Learning:理解度100%	CSR e-Learning実施 ・ 参加率:74%、理解度:81%	△
環境経営	ESG情報プラットフォームの構築	<p>新環境データ集約システムの導入</p> <p>E(環境):連結会社まで対象範囲を拡大し、情報を集約 S(社会)G(ガバナンス):集約項目を設定、運用方法を 検討中</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日経環境経営度調査:68位(81位)</li> <li>・ ぶなの森環境アンケート:A評価(A評価)</li> <li>・ 東洋経済CSR <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人材活用:AAA(AAA)</li> <li>・ 環境:AAA(AAA)</li> <li>・ 企業統治:AA(AAA)</li> <li>・ 社会性:AAA(AAA)</li> </ul> </li> <li>・ CDPディスクロージャースコア:87(85) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ パフォーマンススコア:B(C)</li> </ul> </li> </ul> <p>※()内は2012年の評価</p>	○

※報告対象組織のAの範囲により目標を設定しているため、その実績を開示しています。





## エコ効率指標

コクヨグループでは、財務業績と地球環境とともに効果を総合的に評価できる指標として、独自の「エコ効率指標」を定めています。

この指標は「一定の環境負荷に対する、製品やサービスの社会への提供度合い」を示すもので、次の4項目を対象にしています。

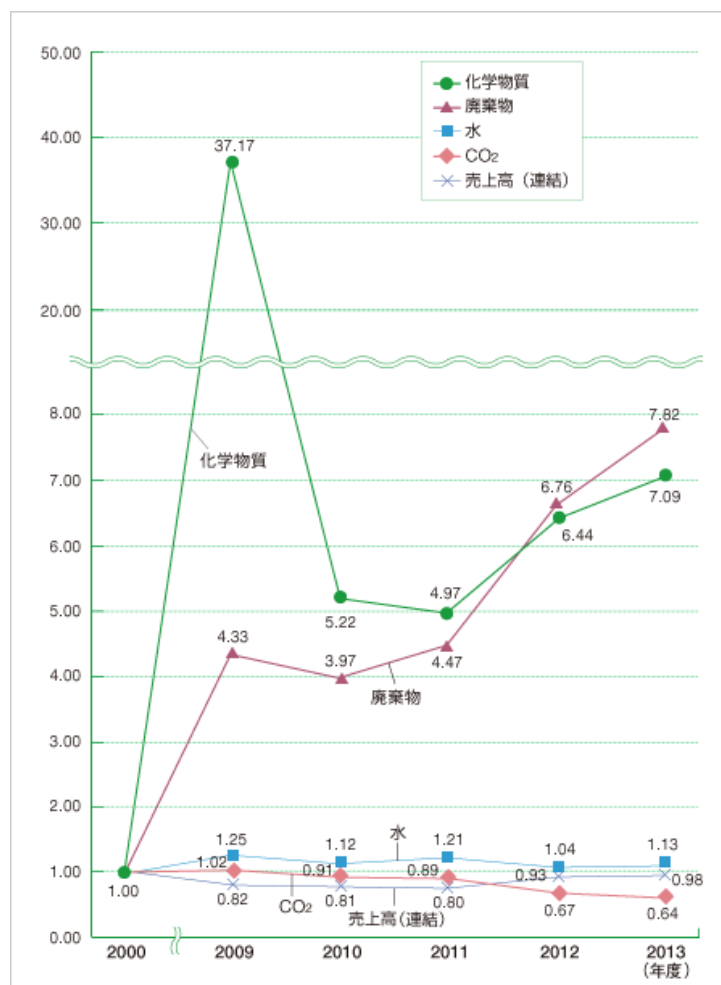
1. CO<sub>2</sub>の排出量
2. 廃棄物の最終処分量
3. PRTR法対象化学物質の使用量
4. 水の使用量

各指標は、2000年度を基準にすることで、年度ごとの進捗状況を把握できます。

エコ効率指標＝

$$\frac{\text{当年度(売上高/各環境負荷量データ)}}{\text{基準年度(売上高/各環境負荷量データ)}}$$

### エコ効率指標



※2011年までは報告対象組織のAの範囲で、2012年からはBの範囲で開示しています。

※化学物質はPRTR法の届出対象事業所が使用したPRTR法の第一種指定化学物質の取扱量により算出しています。

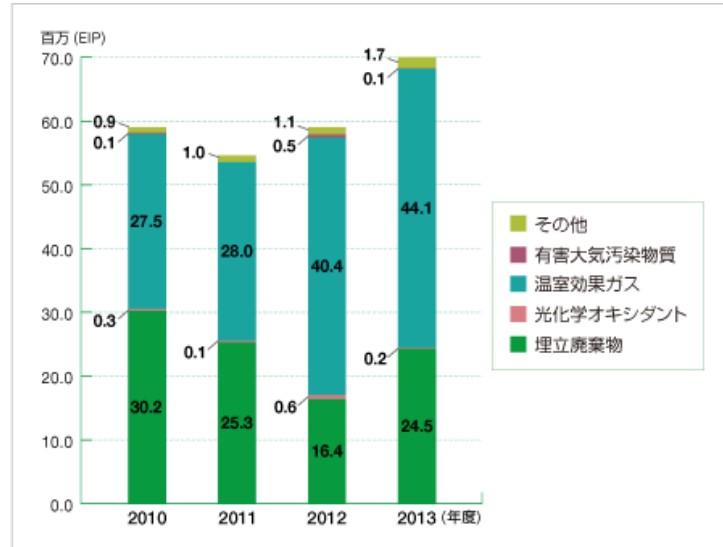
※コクヨファニチャー三重工場において排水処理に凝集剤として使用している塩化第二鉄が平成22年に第一種指定化学物質に指定されていたため化学物質のデータを遡って修正しています。なお、塩化第二鉄は排水処理の工程において中和反応後、水酸化第二鉄に変化し無害化され、廃棄処理されます。



JEPIX(環境政策優先度指数日本版)とは、温室効果ガスや有害大気汚染物質など種類の異なる環境負荷の量を、環境影響ポイント(EIP)と呼ばれる単一指標として数値化する手法です。環境影響ポイントは、環境負荷物質ごとに「環境負荷量」に「日本の環境政策目標と実際の排出量比率から算出した統合化係数(エコファクター)」を掛けて、それらを合計することで算出します。

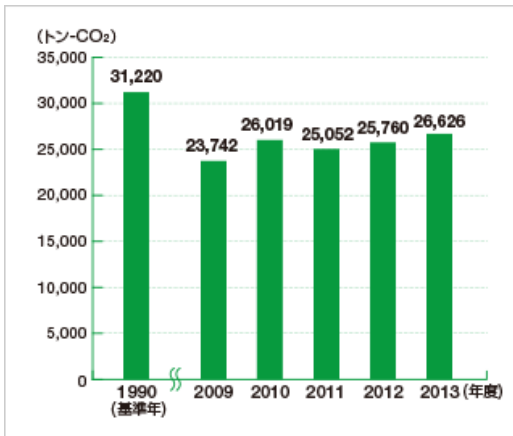
$$\text{環境影響ポイント(EIP)} = \Sigma(\text{環境負荷量} \times \text{エコファクター})$$

### JEPIX



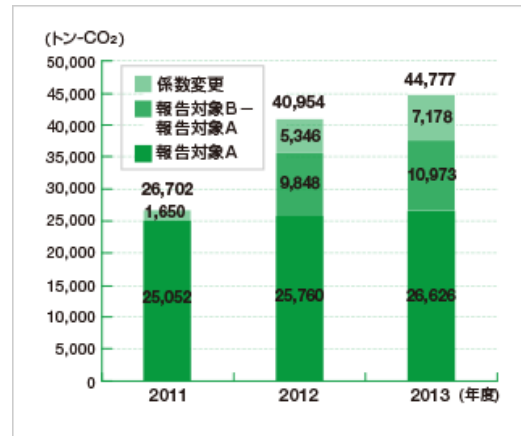
※2011年までは報告対象組織のAの範囲で、2012年からはBの範囲で開示しています。

CO2排出量の推移



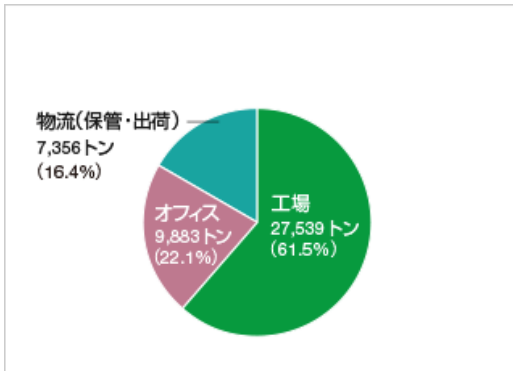
※報告対象範囲のAの範囲で算出しています。

CO2排出量の推移

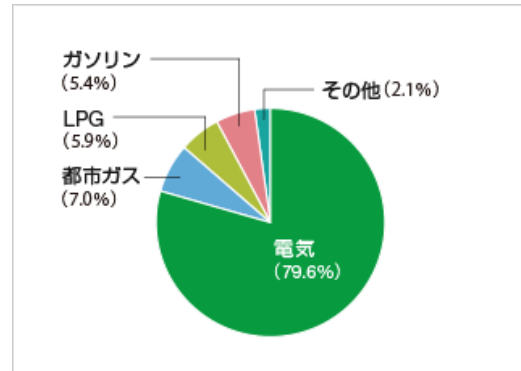


※2011年度までは報告対象組織のAの範囲で、2012年度以降はBの範囲で開示しています。

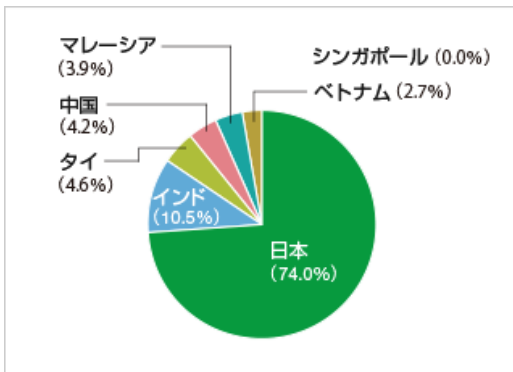
CO2排出量の排出元別内訳



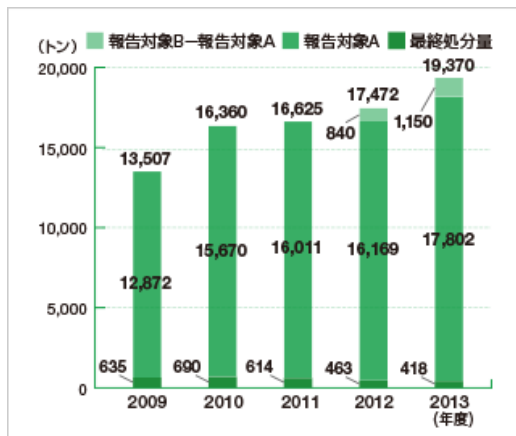
CO2排出量の排出源別内訳



CO2排出量の国別排出量

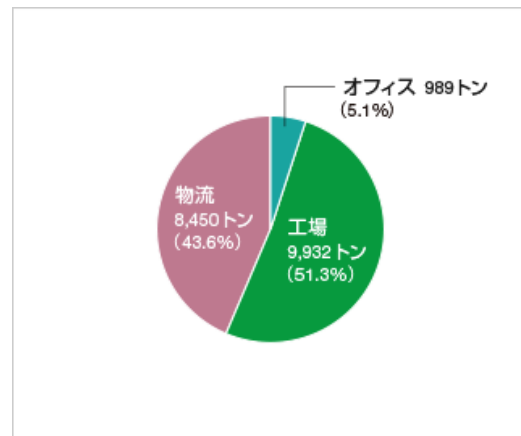


排出物のリサイクル量と最終処分量

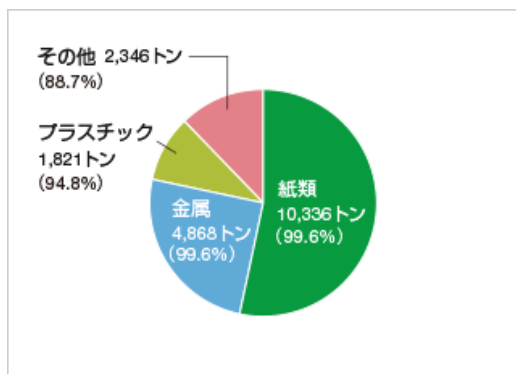


※2011年度までは報告対象組織のAの範囲で、2012年度以降はBの範囲で開示しています。

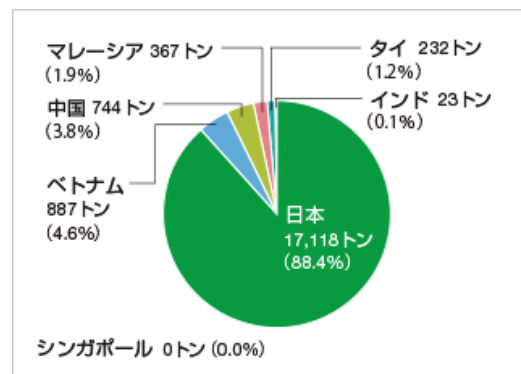
排出元別の内訳



排出物の内訳(カッコ内はリサイクル率)



国別排出量





PRTR法対象化学物質

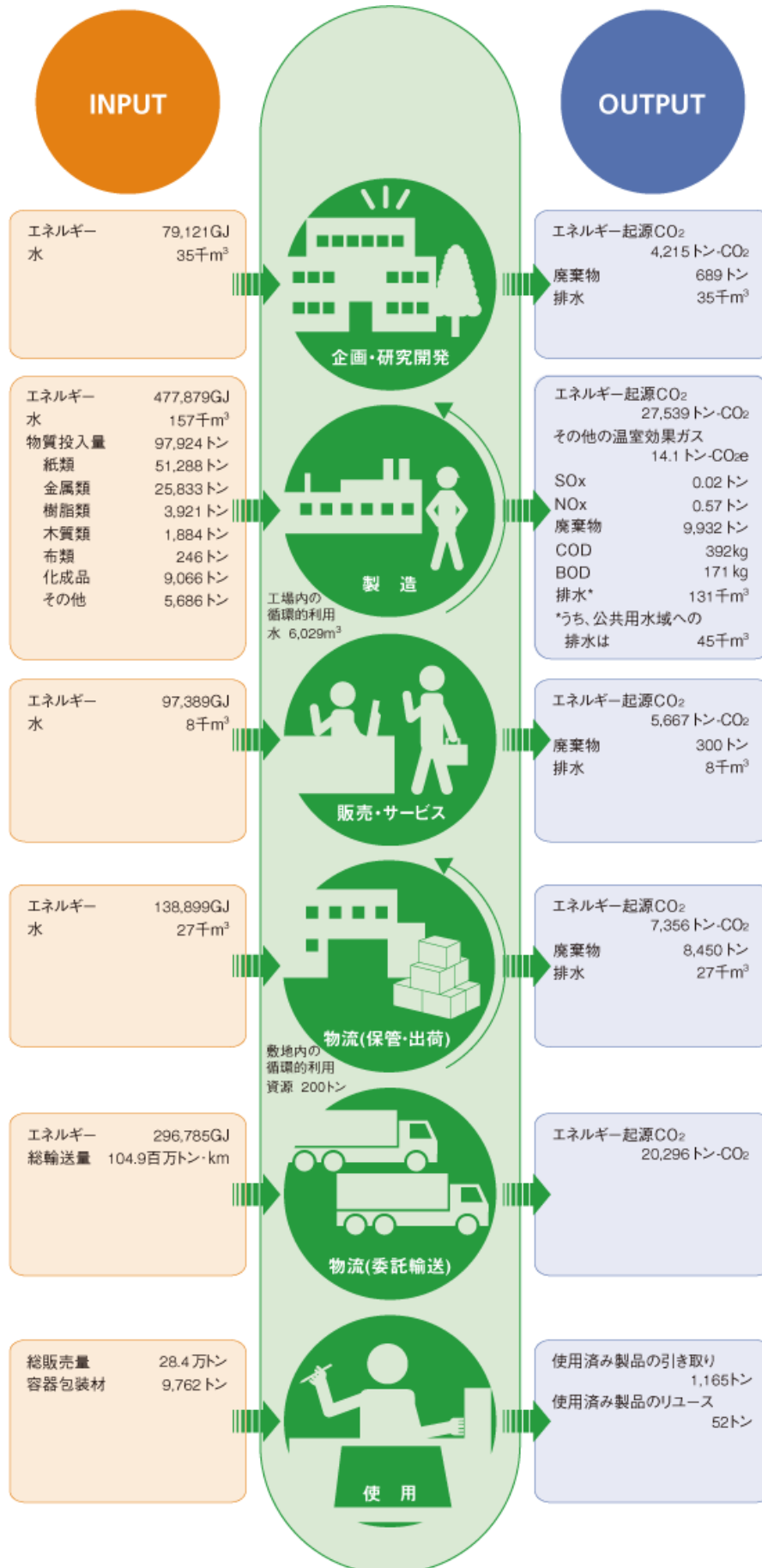
政令 番号	化学物質名	取扱量 kg	排出・移動量					除去処 理量 kg	消費量 kg
			大気排 出量 kg	公共用 水域排 出量 kg	下水道 移動量 kg	廃棄物 量 kg	小計 kg		
1	亜鉛の水溶性化合物	193.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	193.6	0.0
20	2-アミノエタノール	95.2	90.4	4.8	0.0	0.0	95.2	0.0	0.0
53	エチルベンゼン	3.6	3.6	0.0	0.0	0.0	3.6	0.0	0.0
57	エチレングリコールモノ エチルエーテル	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0
71	塩化第二鉄	14,532.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14,532.0	0.0
80	キシレン	54.2	43.5	0.0	0.0	0.1	43.6	0.0	10.6
125	クロロベンゼン	35.0	0.4	0.0	0.0	2.4	2.8	0.0	32.2
134	酢酸ビニル	483.8	34.4	3.2	5.2	20.7	63.4	0.0	420.4
181	ジクロロベンゼン	13.2	13.2	0.0	0.0	0.0	13.2	0.0	0.0
207	2,6-ジ-ターシャリーブ チル-4-クレゾール	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
235	臭素酸の水溶性塩	683.3	683.3	0.0	0.0	0.0	683.3	0.0	0.0
296	1,2,4-トリメチルベンゼ ン	188.5	3.1	0.0	0.0	185.4	188.5	0.0	0.0
297	1,3,5-トリメチルベンゼ ン	56.5	0.9	0.0	0.0	55.6	56.5	0.0	0.0
300	トルエン	138.8	13.9	0.0	0.1	6.4	20.3	32.2	86.3
302	ナフタレン	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3
309	ニッケル化合物	44.1	0.0	0.0	0.0	30.9	30.9	0.0	13.2
354	フタル酸ジ-ノルマル- ブチル	401.0	0.0	0.0	0.0	6.8	6.8	0.0	394.2
392	ノルマル-ヘキサン	464.6	418.7	0.0	0.0	1.1	419.8	0.0	44.8
403	ベンゾフェノン	17.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.6
407	ポリ(オキシエチレン)= アルキルエーテル	886.3	631.9	41.4	0.0	213.0	886.3	0.0	0.0
410	ポリ(オキシエチレン)= ノニルフェニルエーテル	33.8	33.8	0.0	0.0	0.0	33.8	0.0	0.0
447	メチレンビス=ジイソシ アネート	177.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	177.2
448	メチレンビス(4,1-フェ ニレン)=ジイソシ アネート	19.4	19.4	0.0	0.0	0.0	19.4	0.0	0.0
合計		18,523.1	1,990.4	49.4	5.3	522.3	2,567.4	14,757.8	1,197.9

※PRTR法の届出対象事業所が使用したPRTR法第一種指定化学物質の取扱量、排出・移動量、除去処理量、リサイクル量、消費量。これらの算定は、  
経済産業省・環境省「PRTR 排出量等算出マニュアル第4.1版(平成23年3月)」を参照。

※除去処理量は、「PRTR対象物質」を場内で焼却、中和、分解、反応処理等により他物質に変化した量をいう。

※消費量は、「PRTR対象物質」が反応により他物質に変化したり、製品に含有もしくは同伴されて場外に持ち出される量をいう。

環境負荷マテリアルフロー



※報告対象範囲のBの範囲で開示しています。

## Input項目

指標	単位	算定方法
エネルギー使用量	GJ	電力、ガス(都市ガス、LPG、天然ガス)、油(ガソリン、軽油、灯油、A重油)、熱(温水、冷水) 電力の単位発熱量は、エネルギーの使用の合理化に関する法律施行規則(平成20年4月1日施行)の昼間及び夜間の電力の値を採用 ガス、油及び熱の単位発熱量は、環境省・経済産業省「温室効果ガス排出量算定・報告マニュアルVer.3.4(平成25年5月)」の値を採用
水	千m <sup>3</sup>	水道水、工業用水
物質投入量	トン	製品を製造するために使用した原材料の量(コクヨカムリンのデータは第三者検証外)
総販売量	万トン	ファニチャー製品、ステーショナリー製品のデータ(コクヨカムリンを除く)
容器包装材	トン	製品の包装に使用した包装材の量

## Output項目

指標	単位	算定方法
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	トン CO <sub>2</sub>	電力、ガス、油、熱の使用によって発生する二酸化炭素排出量 ※ 関連情報:「 <a href="#">温暖化防止対策</a> 」 日本の電力のCO <sub>2</sub> 排出係数は、地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく係数(電気事業者ごとの2011年実績及び2012年度実績による実排出係数)を採用 海外の電力のCO <sub>2</sub> 排出係数は、持続可能な発展のための世界経済人会議(WBCSD)並びに世界資源研究所(WRI)が公開しているGHGプロトコルウェブサイト内の各国ごとの係数を採用 ガス、油及び熱のCO <sub>2</sub> 排出係数は、環境省・経済産業省「温室効果ガス排出量算定・報告マニュアルVer.3.4(平成25年5月)」の値を採用 物流(委託輸送)の二酸化炭素排出量の計算には、トンキロ法と燃費法を併用
その他の温室効果ガス	トン CO <sub>2</sub> e	生産に係わる非エネルギー起源の温室効果ガス(CO <sub>2</sub> 、CH <sub>4</sub> 、N <sub>2</sub> O)の排出量を二酸化炭素に換算した量の合計。排出係数は、環境省・経済産業省「温室効果ガス排出量算定・報告マニュアルVer.3.4(平成25年5月)」の値を採用
SO <sub>x</sub> 、NO <sub>x</sub>	トン	生産を行っている工場のばい煙発生施設からの排出量
廃棄物	トン	廃棄物等排出量(排出物)は、事業所から排出した廃棄物量、有価物量の合計 リサイクル量は、廃棄物等排出量(排出物)のうちマテリアルリサイクルもしくはサーマルリサイクルされたものと、有価物量の合計 最終処分量は、廃棄物排出量(排出物)のうち単純焼却もしくは直接埋立された量の合計 ※ 関連情報:「 <a href="#">省資源・リサイクル</a> 」 産業廃棄物が体積で把握されている場合、環境省通知(平成18年12月27日環産廃発第061227006号)に記載されている産業廃棄物の体積から重量への換算係数(参考値)を採用
排水量	千m <sup>3</sup>	公共用水域、下水道への排水量
COD、BOD	kg	国内工場のうち、法律によって水質の測定が義務付けられている工場からの公共用水域への排出量

## その他項目

指標	単位	算定方法
総輸送量	トン・km	委託輸送のうち、家具製品輸送、文具製品輸送、カウネットが行う通信販売による輸送及びアクタスの商品輸送の国内輸送データ及びマレーシア国内の輸送量の合計(店舗什器製品の輸送データは第三者検証外)
工場内の循環的利用水	m <sup>3</sup>	事業所内部での循環的利用量
敷地内の循環的利用資源	トン	コクヨロジテムとコクヨサプライロジスティクスにおける梱包材などの事業所内部での再利用量
使用済み製品の引き取り	トン	コクヨロジテムが顧客から回収した使用済み製品の引き取り量
使用済み製品のリユース	トン	コクヨロジテムが顧客から回収した使用済み製品のうち、リユースした量





## ISO14001 認証対象サイト

No.	事業会社名	サイト名
1	コクヨ	本社
2		霞が関オフィス
3		名古屋オフィス
4		品川オフィス
5	コクヨKハート	本社
6	コクヨS&T	本社
7		品川オフィス
8	コクヨMVP	鳥取工場
9		青谷工場
10	コクヨ工業滋賀	本社
11	コクヨファニチャー	本社 (WS含む)
12		品川オフィス
13		霞が関オフィス
14		大崎オフィス
15		名古屋オフィス
16		梅田オフィス
17		三重工場
18		芝山工場
19	コクヨロジテム	本社
20		仙台配送センター
21		群馬配送センター
22		京浜配送センター
23		新千葉配送センター
24		滋賀配送センター
25		三重配送センター
26		伊那配送センター
27		名古屋配送センター
28		藤原配送センター
29		岡山配送センター
30		佐賀事業所
31		みなと配送センター
32	コクヨサプライロジスティクス	本社
33		茨城配送センター
34		首都圏IDC
35		中部IDC
36		滋賀NDC
37		大阪南港配送センター
38		九州IDC
39	近畿IDC	

No.	事業会社名	サイト名
40	カウネット	本社
41		札幌物流センター
42		名古屋物流センター
43		福岡物流センター
44	コクヨエンジニアリング&テクノロジー	本社
45		東北支店
46		中部支店
47		関西支店
48		広島営業所
49	九州支店	
50	コクヨマーケティング	本社
51		立川オフィス
52		千葉オフィス
53		埼玉オフィス
54		横浜オフィス
55		長野オフィス
56		名古屋オフィス
57		静岡オフィス
58		大阪オフィス
59		梅田オフィス
60		京都オフィス
61		神戸オフィス
62		和歌山オフィス
63		広島オフィス
64		山口オフィス
65		松江オフィス
66		福岡オフィス
67		長崎オフィス
68		鹿児島オフィス
69	沖縄オフィス	
70	宮崎オフィス	
71	KTL	本社
72	コクヨ(マレーシア)	本社
73	コクヨ-IKタイランド	本社
74	コクヨカムリン	Tarapur
75		Samba

環境会計

(単位:万円)

項目	環境投資		費用		効果		計	
	2012年	2013年	2012年	2013年	2012年	2013年	2012年	2013年
公害防止	308	143	6,029	841	0	0	6,337	984
温暖化防止	1,181	1,276	564	96	▲2,727	▲3,011	▲982	▲1,640
省資源・リサイクル	324	1,878	29,519	28,151	▲17,482	▲19,107	12,361	10,922
エコプロダクツの調達・提供	0	0	10,917	12,683	0	▲187	10,917	12,496
環境技術の調査研究	0	0	3,146	477	0	0	3,146	477
環境コミュニケーション	0	0	2,621	1,371	0	▲2	2,621	1,370
マネジメント体制構築	0	0	4,461	5,657	0	0	4,461	5,657
環境損傷対応	0	0	358	1,731	0	0	358	1,731
計	1,813	3,296	57,616	51,008	▲20,209	▲22,307	39,220	31,997

※報告対象範囲のBの範囲で開示しています。

経済的効果内訳

項目	対策内容	2012年	2013年
温暖化防止	省エネ設備の導入効果	▲1,759	▲1,799
	運用改善による効果	▲968	▲1,212
省資源・リサイクル	分別・リサイクルにより得られた収入	▲14,491	▲16,119
	廃棄物の削減	▲2,991	▲2,988
エコプロダクツの調達・提供	リサイクル品利用によるコスト削減	0	▲187
計		▲20,209	▲22,305

## 拠点別レポート

### 国内拠点レポート

コクヨでは国内外の主要なサイトについて、事業活動が環境に与える負荷を把握し、対策の検討や目標の設定などに活用しています。国内では5カ所の工場について開示しています。2013年度、国内5工場のCO<sub>2</sub>の排出量の合計は、生産増や内製化の影響を受けて増加しました。

※各表の中で、数値が「0」の項目は「四捨五入すると0になる」ことを、また「-」で示した項目は対象がないことを意味しています。

※排水に関しては法規制上測定を要するサイトのみ掲載するとしていますが、それに該当しない工業滋賀については2007年度にpHの異常値が出ていることから、とくに掲載しています。

✧ コクヨファニチャー  
(三重工場)

✧ コクヨファニチャー  
(芝山工場)

✧ コクヨ工業滋賀

✧ コクヨMVP(鳥取工場)

✧ コクヨMVP(青谷工場)

### 海外拠点レポート

2013年度は、タイ、マレーシア、ベトナム、インド(5工場)と操業を開始した中国・上海工場を加えた9工場について開示しています。タイ、マレーシア、ベトナムでは、生産増によりCO<sub>2</sub>の排出量は増加しています。

インドでは生産効率の向上等により、生産高は増加していますが、CO<sub>2</sub>の排出量は減少しています。

✧ コクヨ -IK(タイランド)

✧ コクヨ(マレーシア)

✧ コクヨベトナム

✧ 国営商業(上海)有限公司  
上海工場

✧ コクヨカムリン  
(インド:タランブール工場)

✧ コクヨカムリン  
(インド:タロージャ工場)

✧ コクヨカムリン  
(インド:バサイ工場)

✧ コクヨカムリン  
(インド:サンバ工場)

✧ コクヨカムリン  
(インド:ジャムー工場)

拠点別レポート  
**コクヨファニチャー(三重工場)**

所在地	三重県名張市西田原2012番地
主要製品	スチールデスク、ローパーテーションなど
操業開始	1993年5月
敷地面積	145,977m <sup>2</sup>



インプット		2012年度	2013年度
エネルギー	エネルギー投入量	92,298GJ	89,333GJ
	燃料	34,468GJ	33,026GJ
	電気	57,830GJ	56,308GJ
水資源	水道水	42,545m <sup>3</sup>	40,182m <sup>3</sup>
アウトプット		2012年度	2013年度
大気への排出	CO <sub>2</sub>	5,041t	4,868t
	SO <sub>x</sub>	0.02t	0.02t
	NO <sub>x</sub>	0.44t	0.53t
廃棄物	総排出量	933t	1,106t
	再生利用・熱回収	932t	1,105t
	最終処分	1t	1t
水域への排出	排水量	24,428m <sup>3</sup>	31,768m <sup>3</sup>
	公共水域への排出	24,428m <sup>3</sup>	31,768m <sup>3</sup>
	下水道への排出	-	-
水域への排水規制項目	水素イオン濃度	PH7.2~7.7	PH6.0~7.7
	COD	10.4mg/L	9.1mg/L
	BOD	2.3mg/L	1.6mg/L
	SS	1.0mg/L	1.8mg/L

拠点別レポート  
**コクヨファニチャー(芝山工場)**

所在地	千葉県山武郡芝山町大台3155番4号
主要製品	間仕切り、ローパーテーション、 収納家具など
操業開始	1994年6月
敷地面積	73,734m <sup>2</sup>



インプット		2012年度	2013年度
エネルギー	エネルギー投入量	106,398GJ	121,262GJ
	燃料	50,457GJ	57,850GJ
	電気	55,941GJ	63,412GJ
水資源	水道水	18,458m <sup>3</sup>	17,276m <sup>3</sup>
アウトプット		2012年度	2013年度
大気への排出	CO <sub>2</sub>	5,117t	6,124t
	SO <sub>x</sub>	-	-
	NO <sub>x</sub>	-	-
廃棄物	総排出量	2,356t	2,594t
	再生利用・熱回収	2,356t	2,594t
	最終処分	0t	0t
水域への排出	排水量	12,494m <sup>3</sup>	11,297m <sup>3</sup>
	公共水域への排出	6,394m <sup>3</sup>	4,161m <sup>3</sup>
	下水道への排出	6,100m <sup>3</sup>	7,136m <sup>3</sup>
水域への 排水規制項目	水素イオン濃度	pH7.3	pH7.2
	COD	3.6mg/L	1.0mg/L
	BOD	0.7mg/L	6.0mg/L
	SS	1.0mg/L	6.5mg/L

拠点別レポート

コクヨ工業滋賀

所在地	滋賀県愛知郡愛荘町上蚊野312番地
主要製品	ノート、PPC用紙、複写簿、 ルーズリーフなど
操業開始	1980年10月
敷地面積	114,294m <sup>2</sup>



インプット		2012年度	2013年度
エネルギー	エネルギー投入量	65,033GJ	68,734GJ
	燃料	1,064GJ	1,106GJ
	電気	63,969GJ	67,628GJ
水資源	水道水	6,055m <sup>3</sup>	5,076m <sup>3</sup>
アウトプット		2012年度	2013年度
大気への排出	CO <sub>2</sub>	2,953t	3,437t
	SO <sub>x</sub>	-	-
	NO <sub>x</sub>	-	-
廃棄物	総排出量	2,492t	2,634t
	再生利用・熱回収	2,492t	2,634t
	最終処分	0t	0t
水域への排出	排水量	6,001m <sup>3</sup>	5,023m <sup>3</sup>
	公共水域への排出	-	-
	下水道への排出	6,001m <sup>3</sup>	5,023m <sup>3</sup>
水域への 排水規制項目	水素イオン濃度	pH6.5~7.4	pH6.8~7.5
	COD	2.0mg/L	2.4mg/L
	BOD	3.9mg/L	4.0mg/L
	SS	2.5mg/L	3.6mg/L

拠点別レポート

コクヨMVP(鳥取工場)

所在地	鳥取県鳥取市湖山町南2丁目201番地
主要製品	カスタムステーショナリー
操業開始	2007年9月 前身のコクヨ事務用品工業は、 1962年12月に操業開始)
敷地面積	38,389m <sup>2</sup>



インプット		2012年度	2013年度
エネルギー	エネルギー投入量	18,057GJ	17,451GJ
	燃料	2,023GJ	1,115GJ
	電気	16,034GJ	16,336GJ
水資源	水道水	6,930m <sup>3</sup>	6,460m <sup>3</sup>
アウトプット		2012年度	2013年度
大気への排出	CO <sub>2</sub>	1,194t	1,241t
	SO <sub>x</sub>	0.003t	0.001t
	NO <sub>x</sub>	0.075t	0.036t
廃棄物	総排出量	833t	931t
	再生利用・熱回収	832t	923t
	最終処分	1t	7t
水域への排出	排水量	6,930m <sup>3</sup>	6,460m <sup>3</sup>
	公共水域への排出	-	-
	下水道への排出	6,930m <sup>3</sup>	6,460m <sup>3</sup>
水域への排水規制項目	水素イオン濃度	法規制対象外	法規制対象外
	COD	法規制対象外	法規制対象外
	BOD	法規制対象外	法規制対象外
	SS	法規制対象外	法規制対象外

拠点別レポート

コクヨMVP(青谷工場)

所在地	鳥取県鳥取市青谷町青谷1114番
主要製品	カスタムステーショナリー
操業開始	2007年9月 (前身のコクヨ事務用品工業株式会社 青谷工場は、2000年4月に操業開始)
敷地面積	34,607m <sup>2</sup>



インプット		2012年度	2013年度
エネルギー	エネルギー投入量	13,165GJ	14,574GJ
	燃料	1,018GJ	888GJ
	電気	12,147GJ	13,686GJ
水資源	水道水	3,102m <sup>3</sup>	3,716m <sup>3</sup>
アウトプット		2012年度	2013年度
大気への排出	CO <sub>2</sub>	861t	1,038t
	SO <sub>x</sub>	-	-
	NO <sub>x</sub>	-	-
廃棄物	総排出量	388t	414t
	再生利用・熱回収	388t	414t
	最終処分	0t	0t
水域への排出	排水量	3,102m <sup>3</sup>	3,716m <sup>3</sup>
	公共水域への排出	3,102m <sup>3</sup>	3,716m <sup>3</sup>
	下水道への排出	-	-
水域への排水規制項目	水素イオン濃度	pH6.9~7.0	pH6.8
	COD	法規制対象外	法規制対象外
	BOD	4.65mg/L	5.8mg/L
	SS	7.2mg/L	15mg/L



拠点別レポート  
**コクヨ-IK(タイランド)**

所在地	529 Moo 4 Bangpoo Industrial Estate Soi 8C, T.Praksa, A.Muang, Samutprakam 10280, Thailand
主要製品	クリアブック、PPファイル、テープのりなど
操業開始	1996年12月
敷地面積	12,679m <sup>2</sup>



インプット		2012年度	2013年度
エネルギー	エネルギー投入量	35,765GJ	39,732GJ
	燃料	890GJ	779GJ
	電気	34,875GJ	38,953GJ
水資源	水道水	20,128m <sup>3</sup>	18,868m <sup>3</sup>
アウトプット		2012年度	2013年度
大気への排出	CO <sub>2</sub>	1,853t	2,055t
	SO <sub>x</sub>	-	-
	NO <sub>x</sub>	-	-
廃棄物	総排出量	508t	232t
	再生利用・熱回収	267t	202t
	最終処分	241t	30t
水域への排出	排水量	16,103m <sup>3</sup>	15,094m <sup>3</sup>
	公共水域への排出	-	-
	下水道への排出	16,103m <sup>3</sup>	15,094m <sup>3</sup>
水域への排水規制項目	水素イオン濃度	pH7.7	pH7.8
	COD	74.9mg/L	164mg/L
	BOD	62.0mg/L	51.0mg/L
	SS	57.9mg/L	39.0mg/L

拠点別レポート  
**コクヨ(マレーシア)**

所在地	Lot 79 & 83, Persiaran Bunga Tanjung 1, Senawang Industrial Park, 70400 Seremban, Negeri Sembilan Darul Khusus, Malaysia
主要製品	スチールデスク、ローパーテーション、 収納家具など
操業開始	1999年10月
敷地面積	58,000m <sup>2</sup>



インプット		2012年度	2013年度
エネルギー	エネルギー投入量	25,945GJ	28,026GJ
	燃料	11,092GJ	11,433GJ
	電気	14,853GJ	16,593GJ
水資源	水道水	9,095m <sup>3</sup>	7,629m <sup>3</sup>
アウトプット		2012年度	2013年度
大気への排出	CO <sub>2</sub>	1,547t	1,678t
	SO <sub>x</sub>	-	-
	NO <sub>x</sub>	-	-
廃棄物	総排出量	351t	367t
	再生利用・熱回収	337t	311t
	最終処分	14t	56t
水域への排出	排水量	3,599m <sup>3</sup>	3,244m <sup>3</sup>
	公共水域への排出	1,207m <sup>3</sup>	666m <sup>3</sup>
	下水道への排出	2,392m <sup>3</sup>	2,578m <sup>3</sup>
水域への 排水規制項目	水素イオン濃度	pH7.5	pH8.0
	COD	13.0mg/L	31.0mg/L
	BOD	4.0mg/L	6.0mg/L
	SS	5.0mg/L	6.0mg/L

拠点別レポート  
**コクヨベトナム**

所在地	Land Plot B2-B7, Nomura-Haiphong IZ, An Duong Dist., Haiphong City, Vietnam
主要製品	ノート、フラットファイル、厚表紙ファイル、 タックラベルなど
操業開始	2006年11月
敷地面積	51,544m <sup>2</sup>



インプット		2012年度	2013年度
エネルギー	エネルギー投入量	29,300GJ	31,246GJ
	燃料	681GJ	668GJ
	電気	28,619GJ	30,578GJ
水資源	水道水	11,973m <sup>3</sup>	11,419m <sup>3</sup>
アウトプット		2012年度	2013年度
大気への排出	CO <sub>2</sub>	1,143t	1,218t
	SO <sub>x</sub>	-	-
	NO <sub>x</sub>	-	-
廃棄物	総排出量	985t	887t
	再生利用・熱回収	974t	871t
	最終処分	11t	16t
水域への排出	排水量	11,881m <sup>3</sup>	9,135m <sup>3</sup>
	公共水域への排出	-	-
	下水道への排出	11,881m <sup>3</sup>	9,135m <sup>3</sup>
水域への 排水規制項目	水素イオン濃度	pH6.92	pH6.87
	COD	62.3mg/L	69.3mg/L
	BOD	33.7mg/L	35.4mg/L
	SS	測定対象外	測定対象外

拠点別レポート

国営商業(上海)有限公司 上海工場

所在地	上海市奉賢区人傑路128号
主要製品	無線綴ノート、スパイラルノート、ツインリングノート、レポートパッド他
操業開始	2012年8月
敷地面積	27,457.7m <sup>2</sup>



インプット		2013年度
エネルギー	エネルギー投入量	16,751GJ
	燃料	-
	電気	16,751GJ
水資源	水道水	5,206m <sup>3</sup>
アウトプット		2013年度
大気への排出	CO <sub>2</sub>	1,248t
	SO <sub>x</sub>	-
	NO <sub>x</sub>	-
廃棄物	総排出量	744t
	再生利用・熱回収	743t
	最終処分	1t
水域への排出	排水量	4,685m <sup>3</sup>
	公共水域への排出	-
	下水道への排出	4,685m <sup>3</sup>
水域への排水規制項目	水素イオン濃度	測定対象外
	COD	測定対象外
	BOD	測定対象外
	SS	測定対象外

拠点別レポート

コクヨカムリン(インド:タラプール工場)

所在地	MIDC Tarapur, Tal- Palghar, Dist- Thane, Pin- 401506
主要製品	絵の具、ポスターカラー、クレヨン、シャープペンシル芯など
操業開始	1974年4月
敷地面積	10,045m <sup>2</sup>

インプット		2012年度	2013年度
エネルギー	エネルギー投入量	22,572GJ	22,535GJ
	燃料	852GJ	334GJ
	電気	21,720GJ	22,201GJ
水資源	水道水	29,252m <sup>3</sup>	23,726m <sup>3</sup>
アウトプット		2012年度	2013年度
大気への排出	CO <sub>2</sub>	2,128t	2,137t
	SO <sub>x</sub>	-	-
	NO <sub>x</sub>	-	-
廃棄物	総排出量	0.8t	0.3t
	再生利用・熱回収	0t	0t
	最終処分	0.8t	0.3t
水域への排出	排水量	29,252m <sup>3</sup>	23,726m <sup>3</sup>
	公共水域への排出	-	-
	下水道への排出	29,252m <sup>3</sup>	23,726m <sup>3</sup>
水域への排水規制項目	水素イオン濃度	pH7.2	pH7.2
	COD	120.0mg/L	120.0mg/L
	BOD	50.0mg/L	23.0mg/L
	SS	12.0mg/L	12.0mg/L

拠点別レポート

コクヨカムリン(インド:タロージャ工場)

所在地	M.I.D.C Taloja Navi Mumbai - 410 208
主要製品	インク、スティックのりなど
操業開始	1996年4月
敷地面積	3,801m <sup>2</sup>

インプット		2012年度	2013年度
エネルギー	エネルギー投入量	4,568GJ	2,745GJ
	燃料	1,267GJ	186GJ
	電気	3,301GJ	2,559GJ
水資源	水道水	11,138m <sup>3</sup>	8,912m <sup>3</sup>
アウトプット		2012年度	2013年度
大気への排出	CO <sub>2</sub>	40t	257t
	SO <sub>x</sub>	-	-
	NO <sub>x</sub>	-	-
廃棄物	総排出量	-	0.3t
	再生利用・熱回収	-	0t
	最終処分	-	0.3t
水域への排出	排水量	11,138m <sup>3</sup>	8,912m <sup>3</sup>
	公共水域への排出	-	-
	下水道への排出	11,138m <sup>3</sup>	8,912m <sup>3</sup>
水域への排水規制項目	水素イオン濃度	-	pH6.5
	COD	100mg/L未満	32.0mg/L
	BOD	100mg/L未満	12.0mg/L
	SS	-	40.0mg/L

拠点別レポート

コクヨカムリン(インド:バサイ工場)

所在地	Rajprabha Udyog Nagar Building No. 4, Golani Naka, Walive, Vasai (East) Dist.-Thane - 401 30
主要製品	マーカー類、ボールペン・ジェルペン、修正ペン、シャープペンシルなど
操業開始	2009年
敷地面積	3,528m <sup>2</sup>

インプット		2012年度	2013年度
エネルギー	エネルギー投入量	7,972GJ	8,595GJ
	燃料	154GJ	199GJ
	電気	7,818GJ	8,396GJ
水資源	水道水	735m <sup>3</sup>	681m <sup>3</sup>
アウトプット		2012年度	2013年度
大気への排出	CO <sub>2</sub>	758t	814t
	SO <sub>x</sub>	-	-
	NO <sub>x</sub>	-	-
廃棄物	総排出量	-	-
	再生利用・熱回収	-	-
	最終処分	-	-
水域への排出	排水量	735m <sup>3</sup>	681m <sup>3</sup>
	公共水域への排出	-	-
	下水道への排出	735m <sup>3</sup>	681m <sup>3</sup>
水域への排水規制項目	水素イオン濃度	法規制対象外	法規制対象外
	COD	法規制対象外	法規制対象外
	BOD	法規制対象外	法規制対象外
	SS	法規制対象外	法規制対象外

拠点別レポート

コクヨカムリン(インド:サンバ工場)

所在地	LANE NO. 9, SIDCO, PHASE - 1 I.G.C., SAMBA- 184 121
主要製品	絵の具
操業開始	2008年1月
敷地面積	10,040m <sup>2</sup>

インプット		2012年度	2013年度
エネルギー	エネルギー投入量	9,871GJ	8,605GJ
	燃料	12GJ	25GJ
	電気	9,859GJ	8,579GJ
水資源	水道水	3,266m <sup>3</sup>	2,913m <sup>3</sup>
アウトプット		2012年度	2013年度
大気への排出	CO <sub>2</sub>	941t	820t
	SO <sub>x</sub>	-	-
	NO <sub>x</sub>	-	-
廃棄物	総排出量	-	22.3t
	再生利用・熱回収	-	0t
	最終処分	-	22.3t
水域への排出	排水量	3,266m <sup>3</sup>	2,913m <sup>3</sup>
	公共水域への排出	-	-
	下水道への排出	3,266m <sup>3</sup>	2,913m <sup>3</sup>
水域への排水規制項目	水素イオン濃度	pH5.7~7.4	pH5.5~7.1
	COD	125.0mg/L	204.0mg/L
	BOD	20.0mg/L	24.0mg/L
	SS	83.0mg/L	64.0mg/L



拠点別レポート

コクヨカムリン(インド:ジャムナー工場)

所在地	101, Gangyal Industrial Area Phase II Jammu - 180 004
主要製品	絵の具
操業開始	2012年4月
敷地面積	-

インプット		2012年度	2013年度
エネルギー	エネルギー投入量	2,379GJ	3,881GJ
	燃料	-	482GJ
	電気	2,379GJ	3,399GJ
水資源	水道水	-	660m <sup>3</sup>
アウトプット		2012年度	2013年度
大気への排出	CO <sub>2</sub>	227t	357t
	SO <sub>x</sub>	-	-
	NO <sub>x</sub>	-	-
廃棄物	総排出量	-	-
	再生利用・熱回収	-	-
	最終処分	-	-
水域への排出	排水量	-	660m <sup>3</sup>
	公共水域への排出	-	660m <sup>3</sup>
	下水道への排出	-	-
水域への排水規制項目	水素イオン濃度	法規制対象外	法規制対象外
	COD	法規制対象外	法規制対象外
	BOD	法規制対象外	法規制対象外
	SS	法規制対象外	法規制対象外

# KOKUYO

発行

コクヨ株式会社

本社統括部 CSR・環境グループ

〒537-8686 大阪市東成区大今里南6-1-1

お問い合わせ先

コクヨ株式会社 お客様相談室

TEL:0120-201-594



INSPIRE



AIRFORT



Scirocco



Gufo

